学校名	信州新町小学校
ホームページURL	児童・生徒数　３１１　名

(1) テーマ	(2) 活動の単位に○をつけてください
全校テーマ「光と花と星の里に育つ子ども」 ～ビデオをとおして伝えよう～ テーマの分類（　①―オ　③　）	学級・同一学年・３～４年 ５～６年・学校・ その他（　　） 該当学年　　５　年 （回答可能な場合）

(3) 活動のねらい

町のケーブルテレビ局の見学をした子どもたちが、ケーブルテレビ局にお礼をする際、自分たちで作ったビデオでお礼をすることを決め、自分たちの町のことなどを中心としながらお礼のビデオを作っていく。

(4) 活動の実際（活動内容、学習方法、学習形態、学習環境等）

自分の作ってみたいビデオを考え、友だちとどんなビデオにしていくか考えて撮影までに必要な物を用意したり、準備したりしていった。また、ビデオに出演していただく人たちに事前に出演交渉していった。実際に撮影するときには、グループの人たちと役割を分担して撮影を進めていくことができた。

時数（　１７　）

(5) 指導体制（校内体制、地域人材の活用、安全面での配慮等）

町のケーブルテレビ局の人たちに事前に連絡しておき見学の時に、いろいろとお話ししていただいた。技術的な面でもいろいろと協力していただき、機材なども借用することができた。校内の先生方にも活動の概要を説明し、ご協力していただくように連絡しお願いした。

(6) 指導上の留意点（時間数の取り扱い、各教科との連携、家庭・地域との連携等）

秋の社会科見学で行ったNHKの見学から、５年生の３学期に行う単元「わたしたちのくらしと社会」を２学期に学習した。

ビデオ機器は、学校・ケーブルテレビ局の機器以外には、授業参観の時に各家庭にも活動の様子などを話して各家庭でのご協力もお願いした。

(7) 評価（基本的な考え方、評価の内容及び方法、評価の実際）

自分のはじめに持った願いを大事にし、グループ内で協力しながら活動を進めていく子どもたち一人一人の活動の様子を見て、評価とした。また、学習カードに記入された１時間ごとの願いや次時への活動の見通しなどの自己評価の内容も評価した。また、できあがったビデオもみんなと見合う過程で児童同士の評価も評価する予定。

(8) 成果と課題

ビデオという身近なメディアを題材として取り上げてたことは、子どもたちの意欲を喚起し持続させるのに有効であった。ビデオ機器の操作も十分にできた。ただ、なにを撮るか、どういう作品にしたいかの目的をよりはっきりさせていく必要があったと思われる。

※テーマの分類　①横断的・総合的な課題（①ーア　国際理解　①ーイ　情報　①ーウ　環境　①ーエ　福祉・健康　①ーオ　その他）　②児童生徒の興味・関心に基づく課題　③地域や学　校の特色に応じた課題